

お客さま本位の業務運営に関する方針

株式会社十六銀行 および 十六T T証券株式会社（以下「当行グループ」といいます。）は、資産形成・資産運用・資産承継業務において、お客さま本位の取組みの徹底をはかるため、グループ共通指針となる「お客さま本位の業務運営に関する方針」を策定・公表します。

本方針の下、当行グループがお客さま本位の姿勢を共有し、商品・サービスのさらなる向上に取り組み、その取組状況を定期的に公表します。

また、お客さま本位の業務運営をより進化させるため、取組状況などを踏まえ、方針を見直してまいります。

1. お客さまの最善の利益の追求

当行グループは、お客さまに最も適した商品・サービスをご提供するために、金融サービスのプロとしての専門性を向上させることはもちろん、誠実かつ公正に業務を遂行することを徹底し、お客さまの最善の利益を追求します。

2. お客さまにふさわしいサービスの提供

当行グループは、お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズを把握し、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの販売・推奨等を行うよう努めます。

また、多様化するお客さまニーズにお応えできるよう、商品ラインナップの整備をはかってまいります。

3. 重要な情報の分かりやすい提供

当行グループは、お客さまが十分ご理解のうえ投資判断・商品選択いただけるよう商品選定理由・商品の特色・リスク・市場動向などの情報提供を、丁寧にご説明するよう取り組んでまいります。

4. 手数料の明確化

当行グループは、お客さまにご負担いただく手数料等がどのようなサービスの対価であるかを、分かりやすく丁寧にご説明するよう取り組んでまいります。

5. 役職員に対する適切な動機づけの枠組み・企業文化の定着

当行グループは、役職員の活動に対する評価体系の整備や役職員向け研修の充実などにより、「お客さま本位の業務運営に関する方針」が企業文化として定着するよう取り組んでまいります。

6. 利益相反の適切な管理

当行グループは、利益相反のおそれのある取引に関し、法令等および利益相反管理方針に従い、お客さまの利益を不当に害することのないよう適切に業務を遂行します。